

田上町議会議員補欠選挙公報

平成30年6月3日執行



田上町選挙管理委員会

田上町政の危機です
南蒲1町で行く気概のある
町政に期待する方の
支援を頂きたいと思ひます
10か月で結果を出します



品田 たくしき

子どもから高齢者に
優しい田上町へ



高橋 ひであき

- ◆学童保育料金の引き下げを
- ◆幼稚園教諭、保育士の待遇改善を
- ◆子ども医療費の自己負担をなくす
⇒年間約550万円の予算で実現可能
- ◆1世帯1万円の国保税の引き下げを
⇒年間約1500万円の予算で実現可能
- ◆75才以上の人間ドック助成も2万7千円に
⇒年間300万円の追加で実現可能

財源→18億円余の「基金」活用 (平成28年度決算)

うるお にぎ
潤いと賑わいのある！まちづくり

安心して住める！まちづくり

- ◎ 子どもを生み、育てやすい環境への推進
- ◎ 地域との連携で、皆で支える環境づくり
- ◎ 一層の介護と福祉の充実

企業誘致！ 仕事創設！

- ◎ 人口減少に対応した！まちづくり！
- ◎ 若者男女が笑顔で共生できる！まちづくり

農商工の振興・活性化

- ◎ 農商工連携の推進
- ◎ 交流人口の増加を目指す
- ◎ 田上の魅力を内外に発信

夢にチャレンジを応援！

- ◎ 元気な発想を形にするお手伝いをします。
- ◎ 活力ある人材への支援
- ◎ 住民と手を取り合う地域づくり。

みなさんと！
手を携える
地域づくり！！

里山・竹林整備などに、取組25年
ボランティア活動から地域貢献へ！
皆さんと力を合わせ！
地域の活力を掘り起こし！
魅力ある郷土に邁進します

プロフィール

1955（昭和30年）年
佐渡市相田生まれ 62歳

昭和45年 父親（原田典）転勤に伴い田上町に移住
県立加茂高等学校 卒業
清泉短期大学 卒業
第二予備校 就職
現代建設
法人顧問・・・現在に至る

家族 妻、長女、次女
趣味 音楽鑑賞 ジャズ・クラシック
読書 経済学の本
ボランティア：田上あじさい会



西山 ひでゆき

エネルギーの地産地消

「カーボンニュートラル」
であるバイオマス燃料を使用することは、エネルギーの地産地消・森林整備に繋がります。

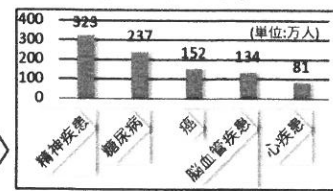


子育てしやすい環境づくり

子供が体調を崩した時など、仕事を欠勤・早退など融通してもらい必要があります。子育てと就労の両立を支援し、児童の健全な育成を図ることを目的とする病児保育事業を取り入れましょう。保護者も安心して働けて、育児経験者の経験を活かしての雇用促進も考えられます。

コミュニティが必要な訳

5大疾病の1位は既に精神疾患になりました。誰もが抱える可能性のある疾患です。支え合う拠り所が必要です。



なかの 和美 (55)

現在 特定非営利活動法人理事
介護ヘルパー
放課後デイサービス指導員
新潟大学経済学部経営学科卒業

民間でやしかったノウハウを活かし
「町民の声を町政へ！」
届けます。

- ◆ 活気ある議会改革に皆さんと共に取り組みます。
- ◆ 30年後に予測される町の消滅を防ぐために人口減少対策に取り組みます。
- ◆ 民間経営感覚で、地域経済の活性化への取り組みを行います。
- ◆ 自主財源の確保（町税等の徴税率の向上、町有地の活用、空家・公共施設の有効活用等）のため創意工夫いたします。

活気ある議会を創る！！



藤田 直一

前 田上町都市計画審議委員
前 同審議委員会会長
前 田上町商工会理事
前 同土木建設部長
前 同民営田上支部長

安心・安全な“ふるさと”づくりを！

豊かな自然の中で、活気あふれる田上町を目指し、未来のために今できることを全力で実行します！

自然災害に強い町づくり

町主催での防災訓練の実施、各災害における避難所等の体制整備

病児、病後児保育の実施

若者が安心して働けるために場所の提供を

豪雪時での不具合箇所の対応

現状把握を行い、必要な箇所の応急、恒久対策の実施

町営の巡回バスの設置

お年寄りの自立支援

インフラ整備の充実

子どもとお年寄りに安全な道路の確保

町内一周駅伝競走大会のコース復活

田上町公民館をスタートとし、故佐藤秀三郎先生の地元を走る

子育てがしやすい町づくり

人口減少対策として、結婚、出産、子育てができる環境整備

全力投球で！



渡辺 かつえい

株式会社三保機械製作所勤務
新潟県立三条テクノスクール講師
テック/小千谷名匠塾講師/スクール講師
田上町自主防災組織連絡協議会会長
厚生労働省ものづくりマイコンワーキング定

(この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。)

投票日は6月3日です
みなんで投票しましょう